大分工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	校外実習

科目基礎情報

科目番号	R04S428	科目区分	専門 / 選択
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	情報工学科	対象学年	4
開設期	通年	週時間数	1
教科書/教材	無し		
担当教員	石川 秀大		

到達目標

(1) 専門分野での自分の知識を確かめ，さらにそれを発展させることができる．（報告書，報告会）
(2) 企業が要求する技術者とは何かを学び，その心構えができる．（報告書，報告会）
(3) 研修先の人たちの指導や協力を仰ぎながら，問題を解決する手段や方法を学ぶことができる．（報告書，報告会）

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	専門分野における自分の知識を確かめ，さらにそれを発展させることができる.	専門分野における自分の知識を確かめることができる.	専門分野における自分の知識を確かめることができていない.
評価項目2	企業が要求する技術者とは何かを学び，その心構えができる.	企業が要求する技術者とは何かを学ぶことができる.	企業が要求する技術者とは何かを学ぶことができていない.
評価項目3	研修先の人たちの指導や協力を仰ぎながら，問題を解決する手段や方法を学び，実際に問題を解決できる.	研修先の人たちの指導や協力を仰ぎながら，問題を解決する手段や方法を学ぶことができる.	研修先の人たちと良好な人間関係を築くことができていない.

学科の到達目標項目との関係

学習・教育目標 (D2)
JABEE 1.2(d)(4)

教育方法等

概要	（実践的教育科目）学校では学習できない企業現場での就業体験を通じて，専門分野での自分の知識を確かめ，さらに発展させるとともに，本科における勉学の目標を明確にし，将来の自分の進路を決める際の一助とするものである．また，「企業が要求する技術者像とは何か」をこの実習を通して学び，それを今後の学習に生かし，社会人，職業人としての基本的な心構えを学ぶ.
授業の進め方・方法	企業が実施する夏期インターシップに参加することにより到達目標の学習を行う. (事前学習) キャリアデザインや自学で参加する業種・職種について事前に調べること
注意点	(履修上の注意) 校外実習の詳細については，学生便覧「大分工業高等専門学校における校外実習，課題学修および特別学修に関する細則」を参照 実習先企業の厚意で，実習を受け入れて頂いているので，迷惑をかけないように注意をする (自学上の注意) 事前に校外実習先の企業を充分調べておくこと

評価

（総合評価）
報告会の評価60%+校外実習報告書40%
（単位習得の条件）
総合評価について60点以上を合格とする.
（再試験について）
実施しない.

授業の属性・履修上の区分

☐ アクティブラーニング	☐ ICT 利用	☐ 遠隔授業対応	☑ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス	クラス担任によるガイダンスを実施する
		2週	実習先の決定	クラス担任を通して実習先に申し込む
		3週	実習	5日間以上の実習を行う
		4週	報告書の提出	「校外実習報告書」をまとめクラス担任に提出する
		5週	実習報告会	実習の内容や成果について発表する
		6週		
		7週		
		8週		
	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週		

		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	報告会の評価	校外実習報告書	合計
総合評価割合	60	40	100
基礎的能力	60	40	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0